

「高めだった血圧が・・・」ダンカンさん（54歳）、秘訣を語る [PR]

## ライフ

ツイート 66

Like 45



## 魅せられて...ラーメンの歴史書出版

2013.3.4 09:47

ロ英ケンブリッジ大のバラック・クシュナー准教授

日本はラーメンのスープに浮いたアイランド（島）だ。日本各地のラーメン店を巡り、ラーメンと日本史の関係を調べ上げた英ケンブリッジ大のバラック・クシュナー准教授（44）は、著書「スラップ」で日本のラーメン文化をこう表現した。

生まれ故郷の米国を離れ英語教師助手として暮らした岩手県山田町でラーメンと出合って約20年。「日本食になじめないでいたが、未体験のおいしさに驚いた」と流暢（りゅうちょう）な日本語で振り返る。



日本のラーメンに関する本を刊行したバラック・クシュナー准教授

「スラップ」とは麺類をすすり上げて食べる際の音で、欧米では不作法とされるが、「日本では麺のおいしさの証し」。日本人のラーメン好きを紹介するにとどまらず、古代から続く中国、朝鮮半島との交流、戦後日本の食糧難から今に至る歴史もラーメンを軸にひもといた。

構想と執筆に8年を掛けて出版にこぎ着けた昨年、ちょうどロンドンでブームが到来。本格的なラーメン専門店が次々と開店し、伝統料理に飽き足りない英国人に大受け、希少なラーメンの歴史書をまとめたケンブリッジ大准教授として、メディアからインタビュー要請が相次いでいる。

「数年前には講義をしても、学生がインスタントラーメンすら知らなかったのに」と、突然のブームには喜びと戸惑いが相半ば。一方で「移民が多い米国と違い、英国人は食に保守的な傾向も根強い」と、ラーメンが市民権を得るか否かには慎重だ。「インドカレーですら一般家庭に浸透するのには150年かかった」。英国の食文化の変遷も歴史家の視点で見詰めている。

## 関連ニュース

- ラーメン前に、とんこつ酒 博多「一蘭」
- ロンドンがラーメン激戦区に
- 福岡県が独自開発 ラーメン専用小麦の使用店急増 「ラー麦」全国区へ
- 【子ども流行事情】ベビースターラーメン おやつカンパニー
- 【新商品】明星食品「明星 ラーメンの底力 太麺と濃厚みそ」
- 「まるで魔法のよう」と釈由美子さんも大絶賛のバカ売れ英語教材 [PR]
- 「ウソでしょ」糖質が大好物の生きてるサプリでベルトの穴が！ [PR]